



津幡町立太白台小学校

のびる太白台

学校だより
7 月 号
R5.6.30

校訓：進取 誠実 敬愛 ～よりよく学び 心豊かに たくましく～

あいさつの大切さ

校長 本山 充

毎朝、玄関前に立って子供たちを迎えていると、子供たちからの「おはようございます」の一声が心に元気を与えてくれます。初めの頃はこちらから声かけしてもなかなか返してくれなかった子もいましたが、4月からの各教室での取組、児童委員会の取組により、今では、たくさんの子供たちが気持ちのよいあいさつをしてくれます。

あいさつをするのは、礼儀正しさという部分も確かにあるかもしれませんが、それよりも、あいさつがすべてのコミュニケーションの始まりだからしてほしいと考えています。

「おはようございます」の一声から、次の言葉が続きます。「おはようございます」の一声が、その人の存在を知らしめるのです。

「おはよう」「さようなら」のあいさつにより、相手から認められているという気分になって元気をもらったり、一言のあいさつから、次の会話が始まったりするのです。それは大人でも子供でも同じです。

昨今、いじめ・不登校等の生徒指導上の問題が増えているとのニュースが取り上げられています。いじめ・不登校の早期発見や未然防止に加えて、相手を思いやる心や心のつながりを学校生活の中で育む指導が、もっと必要だと考えています。

明るいあいさつが響き合う学校になるよう教職員一同、頑張って取り組みますが、同様に家庭や地域でもあいさつや言葉かけをよろしく願いいたします。

のびのび太白っ子：これまでの学習から



6年生 町音楽会 きれいな歌声で感動！



5年生 スマホ・ケイタイ安全教室 人権教室
スマホを安全に使おう！



4年生 町器械運動交歓会
今までで1番の演技ができた！



3年生 太白の森探検
何があるのかワクワク！



2年生 町探検
校区にはいろんな場所があるんだ！



1年生 交通安全教室
信号のない横断歩道は
注意して渡ろう！



学校HPの二次元コードです。
他に行われた行事等の記事が
アップされていますのでぜひ
ご覧ください